

健診検査センターニュース

No.526 号

運営委員会より

1 月 22 日（木）平成 26 年度第 10 回の運営委員会を開催いたしました。

冒頭、本間所長より、年度末が近づいてきているが、当センターの運営状況は、ますますであると思っている。来年度へ向け、より多くのユーザーを増やしていきたいので、平山運営委員長をはじめ運営委員の先生方にはご協力をよろしくお願いする、との挨拶がありました。

1. 特定健診 12 月の実施件数は、下記のとおりでした。

	12 月受診数（前年比）	累 計（前年比）	函館市国保受診率
函館市国保	946 人（ 172 人 122.2%）	9,327 人（ 714 人 108.3%）	12 月現在 / 目 標 17.16% / 30.0% 達成率：57.2%
後期高齢者	304 人（ 49 人 119.2%）	4,138 人（ 429 人 111.6%）	
その他	168 人（ 17 人 111.3%）	1,769 人（ 157 人 103.3%）	
合 計	1,418 人（ 238 人 120.2%）	15,234 人（1,200 人 108.6%）	

実施機関：96 施設／登録機関 106

○ 12 月の受診者数は、1,418 人と前年に比べ 238 人の増加となりました。函館市国保が、集団健診で 100 人の増、個別健診で 72 人の増と大きく伸びており、過去最高の受診率が期待されます。

2. 26 年 12 月の健診検査事業収入は、下記のとおりでした。

	12 月（前年同月比）	26 年度累計（前年比）
一般検査収入	102.8 %	97.0 %
健診収入	80.2 %	103.0 %
合 計	91.2 %	99.6 %

3. 検査体制の変更について報告がありました。

4. 函館市医師会員・家族並びに従業員の定期健康診断（一期目）は、ご利用医療機関 63 件、受診者数 401 名との報告がありました。

二期目の予約受付は、1 月 26 日（月）～30 日（金）となっております。一期目に受診出来なかった方は、是非この機会をご利用ください。

5. 平成 25 年度「健康診断事業報告書」（案）について協議され、3 月中に配布することになりました。お届けの際にはご高覧頂きますようお願い申し上げます。

《 ちょっと一言 》

今日は1月25日（日）ですが、朝からイスラム国に拘束され、殺害された可能性のある日本人のニュースで持ちきりです。宗教って本来、人々を幸せにするためのものはずなのに、どうして宗教を理由に争いや戦いが起きるのか？といつも考えています。

実は宗教は本当の理由ではなく、争いの言い訳に過ぎないのではないかとというのが私の個人的仮説です。私は、生殖を生業としているので、生殖を通して社会を見る癖がついておりまして、現在、日本がとっている一夫一婦制は、決して日本の伝統的な制度ではありませんよね？ まあ、明治維新で開国して、側室なんかがあると欧米から野蛮と思われるのが嫌で一夫一婦制にしたのかな？と思われませんが、一夫一婦制の利点は、社会に不満を持つ男性を減らすことではないでしょうか？ 猿山のシステムを見ても分かる通り、哺乳動物はメスの産める個体が少ないため、メスはより強いオスを求めてハーレムを作ることで、より優秀な子孫を得ようとするのが本能です。しかし弱いオスは生殖ができません。オスにとっては、オスの個体数が少ない方が、自分が生殖できる可能性が増えるので、それでヒトは有史以来延々と戦争をしているのではないのか？というのが私の仮説です。ただし、時には女性でも戦争をしてしまうという事例（サッチャー）もないわけではありません。要するに、キリスト教徒とイスラム教徒が十字軍の頃から争い続けている理由は、オスの個体数を減らすのに、宗教はとてもよい理由付けになるから？ということなのです。

で、今の日本を見てみると、学歴の高い女性はなかなか自分より学歴の低い男性を求めず、当然、数の原理で余ってしまいますから、社会的に上位の女性と下位の男性がたくさん未婚でマッチングが成立せず、少子化まっしぐらなわけです。じゃあ、どうすればいいの？に関しては、文章に残すと非難轟々になりそうなので、興味のある方は、個人的に聞いてください。

（文責 小葉松洋子）

検査内容変更のお知らせ

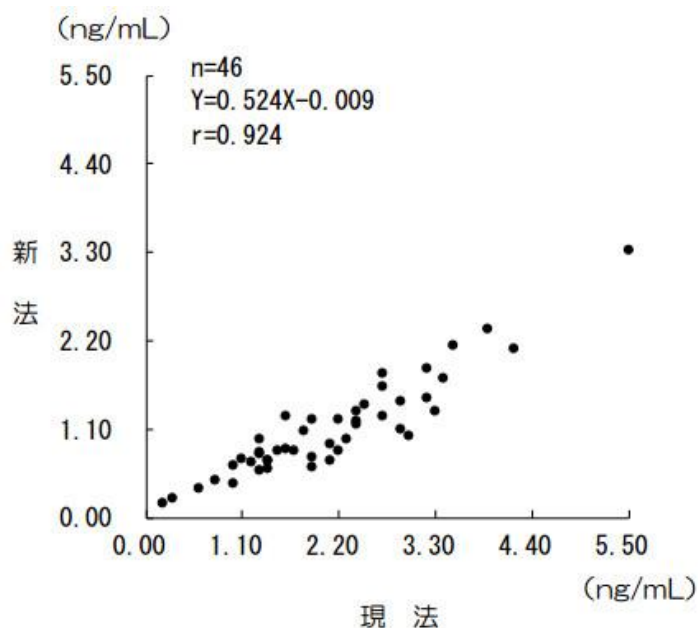
平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
この度、下記の検査項目内容を変更させて頂くことになりましたので、お知らせ致します。
何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

変更日：平成27年1月30日（金）より変更

変更項目：1700 アンドロステンジオン

	(新)	(旧)	
検査方法	RIA 硫酸塩析法	RIA 固相法	
基準値	(単位：ng/mL)		
	年齢(歳)	男性	女性
	20~29	0.48~1.82	0.64~2.34
	30~39	0.42~1.52	0.57~2.24
	40~49	0.46~1.67	0.28~1.35
	50~59	0.41~1.57	0.25~1.21
報告範囲	0.10未満、0.10~99999999	0.1以下、0.1~99000000	
検体量	血清 0.5 ml	血清 0.4 ml	
所要日数	8 ~ 14日	3 ~ 9日	
測定場所	あすか製薬メディカル(&C)	エスアールエル八王子ラボラトリー	

▼現試薬と新試薬の比較



●新検査方法参考文献

吉田 孝雄, 他：ホルモンと臨床 22 (5)：671~676,1974.

検査受託中止のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
この度、下記の検査項目の受託を中止させていただくことになりましたので、お知らせいたします。何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

受託中止日：平成27年3月31日（火）より受託中止

中止項目：4531 レオウイルス
4532 ロタウイルス

備考	測定試薬販売中止のため
----	-------------

公益社団法人函館市医師会 函館市医師会健診検査センター
TEL 0138-57-6571・FAX 0138-57-6580
E-mail : info@hma-labo.jp